

## 【創造的 J A 自己改革実践】

- ◆ 土壌分析を効果的に活用し、土壌状態に合わせた適正な施肥を実施してください。
- ◆ 一般的中庸土壌の基準です。施用量等は下記を目安に各園の土壌に合わせて加減してください。
- ◆ この基準は、有機物が十分に施用された場合の基準です。土壌改良指針に基づいて有機物を施用してください。
- ◆ 要素標記：N（窒素）、P（リン酸）、K（カリ）、Mg（苦土）、Mn（マンガン）、B（ほう素）

## りんご

## 1. 基本体系

@16,497 円／10a

| 肥料名                   | 収穫終了後<br>又は翌春 | 成分量 (kg／10a) |     |     |     |     |     |
|-----------------------|---------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|                       |               | N            | P   | K   | Mg  | Mn  | B   |
| 中野果樹有機 50<br>ニュー果じゅっこ | 3 袋<br>(60kg) | 7.2          | 3.6 | 1.2 | 3.0 | 0.2 | 0.1 |
| 種 粕                   | 3 袋<br>(60kg) | 3.0          | 1.2 | 0.6 |     |     |     |
| 天 然 ボ カ シ 肥           | 3 袋<br>(45kg) | 1.3          | 2.2 | 1.3 |     |     |     |
| サ ン ラ イ ム             | 3 袋<br>(60kg) |              |     |     | 1.8 |     |     |
| 合 計                   |               | 11.5         | 7.0 | 3.1 | 4.8 | 0.2 | 0.1 |

- ◆ 天然ボカシ肥に代えて、発酵ケイフン 4 袋 (75kg) でもよい。
- ◆ カリ過剰対策：下記の注意事項⑤を参考にして土壌改良を行う。

## 2. 強化体系

@15,132 円／10a

| 肥料名         | 収穫終了後<br>又は翌春 | 成分量 (kg／10a) |     |     |     |     |     |
|-------------|---------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|             |               | N            | P   | K   | Mg  | Mn  | B   |
| り ん ご 専 用   | 3 袋<br>(60kg) | 9.6          | 3.6 | 4.8 |     |     |     |
| 種 粕         | 3 袋<br>(60kg) | 3.0          | 1.2 | 0.6 |     |     |     |
| 天 然 ボ カ シ 肥 | 3 袋<br>(45kg) | 1.3          | 2.2 | 1.3 |     |     |     |
| アヅミン苦土石灰    | 3 袋<br>(60kg) |              |     |     | 6.0 |     |     |
| 合 計         |               | 13.9         | 7.0 | 6.7 | 6.0 | 0.0 | 0.0 |

## ◆ 注意事項

- ① 若木の 5 年生までは基準の 30%、7 年生までは 60%、10 年生以降は 100%とし、樹勢に応じて加減する。
- ② pH は 6.0～6.5 を保つ。（pH の状況により石灰類の施用量を加減する）
- ③ 土作り対策：土壌団粒化・微量元素補給として、新有機ハツラツ<sup>エース</sup>A を 10a 当たり 5 袋程度投入してもよい。
- ④ カリ過剰対策：土壌分析に基づいて、ニチミネ 5 号を 10 月上旬に 10a 当たり 3～5 袋投入する。（土壌中のカリの吸着、PH 矯正に効果高い。）
- ⑤ 苦土欠乏対策：土壌分析に基づいて、硫マグ（アルカリ土壌対象）又はニューエコマグ、マグゴールド（酸性土壌対象）を施用する
- ⑥ ほう素欠乏対策：土壌分析に基づいて、ほう砂を適量施用する。
- ⑦ 追肥：結実確定後（5 月中下旬頃）にプレシャス有機を 1～2 袋程度する。
- ⑧ 土壌改良指針に基づき有機物の投入を行う。尚、有機物の投入ができない場合は、アヅミン又はフショペレを 3～5 袋投入する。



## 施用量の目安

肥沃地 50～60%  
中庸地 100%  
やせ地 120～130%

- ◆ 中野果樹有機 50「ニュー果じゅっこ」  
\* 成分 N-12、P-6、K-2、Mg-5、Mn-0.4、B-0.2、有機 50%を含有している J A 中野市オリジナル有機質肥料。
- ◆ りんご専用  
\* 成分 N-16、P-6、K-8  
\* 有機物とあわせて施用する。
- ◆ 天然ボカシ肥  
\* 成分 N-3、P-5、K-3  
\* 原料は数種類の動植物有機 100%（魚カス・米ぬか・ケイフン・卵殻・海藻など）で構成されており、それを十分発酵（ぼかし）し、ペレットした。  
\* 有機質肥料特有の微量元素を豊富に含有している。  
\* 肥効は速効的な面と緩効的な面の両方を有し、持続性がある。
- ◆ サンライム  
\* 原料はカキ殻 100%で天然有機石灰  
\* カルシウムの他に生育に必要な微量元素（苦土・マンガン・鉄・ほう素など）を含む。  
\* 一般肥料と同時に施用できる。
- ◆ アヅミン苦土石灰  
\* 成分アルカリ分 50、苦土 10、アヅミン 10  
\* アヅミンの効果により下層への浸透力が強い。  
\* 石灰類についてはアヅミン苦土石灰に代えてタイニー（炭酸苦土石灰）でもよい。

もも・ネクタリン・プラム・プルーン・サクランボ（露地・雨よけ）

基本体系

@18,113 円／10a

| 肥料名                   | 施用時期及び施用量     |               | 成 分 (kg/10a) |     |     |     |     |     |
|-----------------------|---------------|---------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|                       | 収穫終了後         | 9 月～10 月      | N            | P   | K   | Mg  | M n | B   |
| 中野果樹有機 50<br>ニュー果じゅっこ |               | 4 袋<br>(80kg) | 9.6          | 4.8 | 1.6 | 4.0 | 0.3 | 0.1 |
| 天 然 ボ カ シ 肥           | 5 袋<br>(75kg) |               | 2.2          | 3.7 | 2.2 |     |     |     |
| サ ン ラ イ ム             |               | 3 袋<br>(60kg) |              |     |     | 1.8 |     |     |
| 合 計                   |               |               | 11.8         | 8.5 | 3.8 | 5.8 | 0.3 | 0.1 |

\*天然ボカシ肥に代えて、発酵ケイフン7袋(105kg)を使用してもよい。

- ◆ 中野果樹有機 50「ニュー果じゅっこ」
- ◆ 成分 N-12、P-6、K-2、苦土-5、マンガン-0.4、ほう素-0.2、有機 50%
- 天然ボカシ肥
- \*原料は数種類の動植物有機 100%(魚カス・米ぬか・ケイフン・卵殻・海草など)で構成されており、それを十分発酵(ぼかし)し、ペレット状にした。
- \*有機質肥料特有の微量元素を豊富に含有している。
- \*肥効は速効的な面と緩効的な面の両方を有し、持続性がある。

2 有機強化体系

@20,748 円／10a

| 肥料名                    | 施用時期及び施用量     |                | 成 分 (kg/10a) |     |     |     |
|------------------------|---------------|----------------|--------------|-----|-----|-----|
|                        | 収穫終了後         | 9 月～10 月       | N            | P   | K   | M g |
| J A 中野市<br>も も 有 機 7 0 |               | 5 袋<br>(100kg) | 10.0         | 5.0 | 4.0 |     |
| 天 然 ボ カ シ 肥            | 5 袋<br>(75kg) |                | 2.2          | 3.7 | 2.2 |     |
| サ ン ラ イ ム              |               | 3 袋<br>(60kg)  |              |     |     | 1.8 |
| 合 計                    |               |                | 12.2         | 8.7 | 6.2 | 1.8 |

\*もも有機 70 に代えて、アミノシャープ 085(有機 60%、N-10%、P-8%、K-5%、Mg-2%)を使用してもよい。

- J A 中野市 もも有機 70
- ◆成分(N-10%・P-5%・K-4%) 有機 70%
- ◆カリ過剰傾向に対しカリ成分を下げた肥料。有機成分を 70%とし大幅に有機率を高めた。
- サンライム
- ◆原料はカキ殻 100%で天然有機石灰
- ◆カルシウムの他に生育に必要な微量元素(苦土、マンガン、鉄、ホウ素など)を含む。一般肥料と同時に施用できる。

■ 微量元素施用・追肥等注意事項

- ① マンガン欠乏の発生が見られる園は、硫酸マンガン 1 袋を施用する。
- ② 苦土欠乏の発生が見られる園は、硫マグ（アルカリ土壌）又はニューエコマグ、マグゴールド（酸性土壌）を 2～3 袋施用する。
- ③ ほう素欠乏の発生しやすい園は、ほう砂を 2kg 施用する。（3～4 年に 1 回）
- ④ カリ過剰園及び有機物の不足する園では、アヅミン又はフショペレを 3～4 袋、10 月に施用する。
- ⑤ 結実確定後（5 月中下旬頃）、樹勢が弱い場合は、プレシヤス有機又はアミノシャープ 085 を 1～2 袋施用する。

■ 注意事項

- ① 根は過湿に弱いので、土壌改良し通気性を良くする。（水田転作等）
- ② 土壌改良指針に基づいて有機物の投入を行う。尚、有機物の投入ができない場合は、アヅミン又はフショペレを 3～4 袋投入する。
- ③ p H 矯正を行ない、もも類・サクランボは p H5.5～6.0、プラム・プルーンは p H5.5～6.5 に保つ。
- ④ 樹勢が弱い場合、収穫終了後 天然ボカシ肥・発酵ケイフンのほかに硫安を 20kg 施用する。
- ⑤ 樹勢が強い場合、40～50%減肥する。（強樹勢＝7 月に入っても新梢が止まらない園）
- ⑥ 樹齢により施肥量を加用する。若木の 3 年生は基準量の 30%、4 年生は 50%、5 年生は 80%の施肥量を目安とする。
- ⑦ 土壌別の施用量の目安：肥沃地 50～60% 中庸土壌 100% やせ地 120%
- ⑧ 有機質資材の投入：イナワラ・ケイントップ・・・6 月上旬に、土壌の乾燥防止と疫病対策を兼ね、10 アール当たり 300～400kg 投入する。

| 肥料名                   | 施用時期及び<br>施用量(袋) | 成分量 (kg／10 a) |     |     |     |     |     |
|-----------------------|------------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|
|                       | 収穫終了後            | N             | P   | K   | Mg  | Mn  | B   |
| 中野果樹有機 50<br>ニュー果じゅっこ | 5 袋 (100 kg)     | 12.0          | 6.0 | 1.2 | 3.0 | 0.2 | 0.1 |
| 天然ボカシ肥                | 5 袋 (75 kg)      | 2.2           | 3.7 | 2.2 |     |     |     |
| サンライム                 | 3 袋 (60 kg)      |               |     |     | 1.8 |     |     |
| 合 計                   |                  | 14.2          | 9.7 | 3.4 | 4.8 | 0.2 | 0.1 |

◆ 注意事項

- ① 若木の 5 年生までは基準の 30%、7 年生までは 60%、10 年生以降は 100%とし、樹勢に応じて加減する。
- ② p Hは 6.0～6.5 を保つ。
- ③ 土作り肥料対策：土壌団粒化・微量元素補給として、新有機ハツラツ<sup>エース</sup>を 10a 当たり 5 袋程度投入してもよい。
- ④ カリ過剰対策：土壌分析に基づいて、ニチミネ 5 号を 10 月上旬に 10a 当たり 3～5 袋投入する。（土壌中のカリの吸着、PH 矯正に効果高い。）
- ⑤ 苦土欠乏園対策：硫マグ（アルカリ性土壌）またはニューエコマグ、マグゴールド（酸性土壌）を土壌分析に基づいて施用する。
- ⑥ ホウ素欠乏対策：土壌分析に基づいて、ほう砂を適量施用する。
- ⑦ 土壌改良指針に基づいて有機質の投入を行う。尚、有機物の投入ができない場合は、アヅミン又はフショペレを投入する。
- ⑧ 追肥：結実確定後（5 月中下旬頃）にプレシヤス有機 1～2 袋施用する。

◆ 葉面散布資材使用例

使用時期：生育期～収穫直前まで  
農薬混用：可

| 商品名            | 保証成分量                                   | 使用目的                    | 倍率<br>(倍) | 規格<br>(包装単位)            |
|----------------|-----------------------------------------|-------------------------|-----------|-------------------------|
| グリーン<br>デイズ    | 水溶性苦土 16%<br>水溶性マンガ 9.0%<br>水溶性ホウ素 2.5% | 苦土等補給<br>葉の健全化<br>品質向上他 | 1000      | 1 kg                    |
| ビックマグ          | 水溶性苦土 23%                               | 苦土補給<br>葉の健全化           | 1000      | 1 kg                    |
| グリーン<br>トップ 70 | 水溶性苦土 23%                               | 苦土補給<br>葉の健全化           | 500       | 2 kg<br>5 kg            |
| ビビット<br>グリーン   | 水溶性苦土 4%<br>海藻エキスに NPK 配合               | 苦土等補給<br>葉の健全化<br>光合成促進 | 500       | 1.2 kg<br>5 kg<br>10 kg |
| 液体硫酸<br>マンガ    | 水溶性マンガ 13.5%                            | マンガ補給                   | 200       | 1 kg                    |
| ようゆう<br>葉友     | N-5%、P-0.1%、K-0.3%<br>高濃度総合アミノ酸         | 光合成促進<br>花芽充実           | 2000      | 10<br>40<br>200         |

ぶどう

土壌分析を活用した樹勢管理・栽培を目指そう！

- （種なし）基肥を基本とし樹勢が弱い場合追肥を実施してもよい。（シャインマスカットは弱樹勢）
- （有核）樹勢が強く結実不良園は元肥を減らし、樹勢を見ながら追肥で調節する。
- （共通）基肥施用時期は露地収穫後半(10 月中旬頃)、ハウスは 9 月上中旬に施用する。
- （共通）有機物を積極的に投入し土壌改善に努める。堆肥等は1+を目安に投入する。

1. ハウス巨峰 @19,117 円／10a

| ハウス巨峰 |         | 9 月          |              |                       | 満開後～落花期  |                            | トビ玉発生期                     | 成分量  |     |     |
|-------|---------|--------------|--------------|-----------------------|----------|----------------------------|----------------------------|------|-----|-----|
| 肥 料 名 |         | マイティー<br>黒ぐろ | アヅミン<br>苦土石灰 | ニューエコマグ<br>または マグゴールド | 追肥グリーン2号 | プレシャス有機<br>または<br>ジャンプ有機6号 | プレシャス有機<br>または<br>ジャンプ有機6号 | N    | P   | K   |
| 肥沃地   | 火山灰土壌   | 3 袋          | 4 袋          | 1 袋                   | 1 袋      | —                          | 1 袋                        | 10.6 | 3.6 | 0.8 |
|       | 粘質土壌    | 4 袋          |              |                       |          |                            |                            | 11.8 | 4.4 | 1.0 |
| やせ地   | 砂質・礫質土壌 | 5 袋          | 4 袋          | 1 袋                   | 1 袋      | 2 袋                        | 1 袋                        | 15.4 | 6.4 | 1.6 |

2. 露地巨峰 @21,531 円／10a

| 露地巨峰  |         | 1 0 月        |              |                       | 3 月  | 満開期      | トビ玉発生期                     | 成分量  |      |     |
|-------|---------|--------------|--------------|-----------------------|------|----------|----------------------------|------|------|-----|
| 肥 料 名 |         | マイティー<br>黒ぐろ | アヅミン<br>苦土石灰 | ニューエコマグ<br>または マグゴールド | 腐植リン | 追肥グリーン2号 | プレシャス有機<br>または<br>ジャンプ有機6号 | N    | P    | K   |
| 肥沃地   | 火山灰土壌   | 2 袋          | 4 袋          | 1 袋                   | 2 袋  | 0.5 袋    | 1 袋                        | 7.3  | 10.5 | 2.0 |
|       | 粘質土壌    | 3 袋          |              | 1 袋                   | 1 袋  | 1 袋      |                            | 11.2 | 9.0  | 2.6 |
| やせ地   | 砂質・礫質土壌 | 4 袋          | 4 袋          | 1 袋                   | —    | 1 袋      | 1 袋                        | 12.2 | 7.2  | 3.4 |

3. 種なしぶどう (露地栽培の場合) @14,091 円／10a

| 露地巨峰  |         | 9～10月        |              |                       | 樹勢が弱い場合 |                | 成分量<br>※（）内は最大値 |           |     |
|-------|---------|--------------|--------------|-----------------------|---------|----------------|-----------------|-----------|-----|
|       |         |              |              |                       | 発芽期     | 2 回目の<br>ジベ処理後 |                 |           |     |
| 肥 料 名 |         | マイティー<br>黒ぐろ | アヅミン<br>苦土石灰 | ニューエコマグ<br>または マグゴールド | 硫安      | 追肥グリーン2号       | N               | P         | K   |
| 肥沃地   | 火山灰土壌   | 2 袋          | 4 袋          | 1 袋                   | 0.5～1 袋 | 0.5～1 袋        | 2.4（～12.4）      | 1.6（～2.2） | 0.8 |
|       | 粘質土壌    | 3 袋          |              |                       |         |                | 3.6（～13.6）      | 2.4（～3.0） | 1.2 |
| やせ地   | 砂質・礫質土壌 | 4 袋          |              |                       |         |                | 4.8（～14.8）      | 3.2（～3.8） | 1.6 |

【参考】好適樹相の目安（露地有核栽培の基準は、第2新梢長で開花直前が40～50cm、着色期で60～120cmが目安）  
（露地・種なし栽培の基準は、第2新梢長で開花直前が80cm程度、着色期で150cmが目安）

4. 【主な肥料の成分表】

| 肥 料 名      | 成 分 量 |      |     | そ の 他 の 成 分                                       |
|------------|-------|------|-----|---------------------------------------------------|
|            | チッソ   | リン酸  | カリ  |                                                   |
| マイティー黒ぐろ   | 6.0   | 4.0  | 2.0 | 有機57%、く溶性苦土5.5%、マンガン0.4%、ほう素0.1%                  |
| 追肥グリーン2号   | 29.0  | 3.0  |     | 速効性追肥肥料                                           |
| プレシャス有機    | 7.0   | 3.0  | 1.0 | 動植物有機原料、肥料を混合した醗酵熟成有機質肥料。                         |
| ジャンプ有機6号   | 6.0   | 3.0  | 1.0 | 動物質の水溶性アミノ酸を含有し、有機100%の速効性肥料                      |
| アミノシャープ085 | 10.0  | 8.0  | 5.0 | 魚由来のアミノ酸、苦土、有機態窒素50%含有。                           |
| ノルチッソ      | 14.0  |      |     | 硝酸態窒素と水溶性カルシウムが主成分、カルシウム23%、マグネシウム・ほう素・マンガンも少量含む。 |
| 硫 安        | 21.0  |      |     | 速効性追肥肥料                                           |
| 腐 植 リ ン    |       | 15.0 |     | く溶性・水溶性リン酸、マグネシウム8%、腐植酸35%                        |
| 硫酸マグネシウム   |       |      |     | マグネシウム25%、水溶性の速効性肥料、pH6以上で効果が高い。                  |
| ニューエコマグ    |       |      |     | マグネシウム53%、遅効性、pH6以下の土壌で元肥として使用する。                 |
| アヅミン苦土石灰   |       |      |     | アヅミン10%、マグネシウム10%、アルカリ分50%、ほう素・モリブデン・亜鉛も含む。       |
| ア ヅ ミ ン    |       |      |     | 腐植酸約50%、マグネシウム3%                                  |
| フ シ ョ ペ レ  |       |      |     | 保肥力、通気性、透水性の改善、腐食酸48.7%                           |

5. 共通事項

- ①元肥、ハウスは9月中、露地は10月中に施用する。（落葉前）
- ②アヅミン苦土石灰は土壌の酸度矯正に合せ元肥として施用する。（アヅミンの働きにより石灰やマグネシウムを下層まで分散・浸透させる）
- ③ほう素欠乏園は、ほう砂を10a当り2～4kgを元肥で施用する（3～4年）。また、開花前にマルポロンを葉面散布する。
- ④ノルチッソを追肥用として樹勢に応じて施用しても良い（かん水後に施用）。粒肥大向上と脱粒防止に効果あり。
- ⑤有機物の投入できない場合はアヅミンまたはフショペレを3～5袋投入すると効果がある。

6. 特記事項

- ①種なし栽培園は黒ぐろを、ハウスは8月中に、露地は9月中に施用し元肥主体の施肥体系とする。但し、弱樹勢園のみ追肥を実施する。
- ②土壌がアルカリ性の場合(pH6.0以上)はニューエコマグに代えて、硫酸マグネシウムを1袋施用する。（露地は3月・ハウスは被覆直後）
- ③トビ玉発生期に葉色が薄くなる園は、プレシャス有機又はアミノシャープ085を1袋追肥する。※裂果が心配される時期・園は施用しない。
- ④樹勢が弱い場合(弱～中庸)は鮮度維持・脱粒防止のため、ハウスは収穫開始期・露地は8月末～9月上旬に硫安を10a当り20kg施用する。